

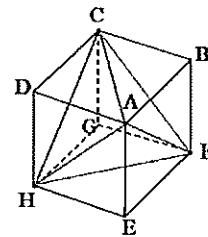
数学解答用紙

試験開始の合図があるまで、この解答用紙を開いてはならない。
(解答欄には、結果だけでなく解答に至る根拠も示すこと)

受験番号	
氏名	

1

図のように、1辺の長さ a の立方体 ABCD-EFGH の 4 つの頂点 A, C, F, H を結ぶと四面体 ACFH ができる。



(1) 四面体 AEFH の体積を求めなさい。

解答欄

(2) 四面体 ACFH の体積を求めなさい。

解答欄

2

$f(x) = x^2$, $g(x) = (x - 2)^2 - 4$ とする.

- (1) 放物線 $y = f(x)$ および $y = g(x)$ の両方に接する直線の方程式を求めなさい.

解答欄

(2) $y = \frac{f(x)+g(x)}{2}$ のグラフを図示しなさい. ただし頂点の座標や, 座標軸との共有点の値も示すこと.

解答欄	
-----	--

3

鋭角三角形 ABCにおいて BC=a, CA=b, AB=c, $\angle A=\theta$ のとき, 余弦定理

$$a^2 = b^2 + c^2 - 2bc \cos \theta$$

が成り立つことを証明しなさい。

解答欄

4

一般項が $a_n = 2^n$ の数列の最初の 3 項は、 $a_1 = 2, a_2 = 4, a_3 = 8$ である。

いま数列 $\{a_n\}$ と異なる数列で、 $b_1 = 2, b_2 = 4, b_3 = 8$ を満たす無限数列 $\{b_n\}$ を 1 つ挙げ、その一般項 b_n を n の式で表しなさい。

解答欄